

ぶどう品種「シャインマスカット」の花穂整形、ジベレリン処理、摘粒の方法

【1 成果の内容】

- (1) 花穂の整形は、開花初期（副穂の開花が始まった頃）に副穂及び上部支梗を除去し、花穂の長さを概ね4cmとします。なお、花穂の先端は切りつめません。
- (2) 無核化処理としてジベレリン水溶剤 25ppm を満開時～満開 3 日後（1 回目）と満開 10～15 日（2 回目）の 2 回浸漬処理します。また、1 回目にアグレプト液剤 200ppm を加用することで、無核化率が向上します
- (3) 摘粒は結実確認後に実施し、概ね 40～50 粒程度とします。

シャインマスカット 房重の目標 400g以上

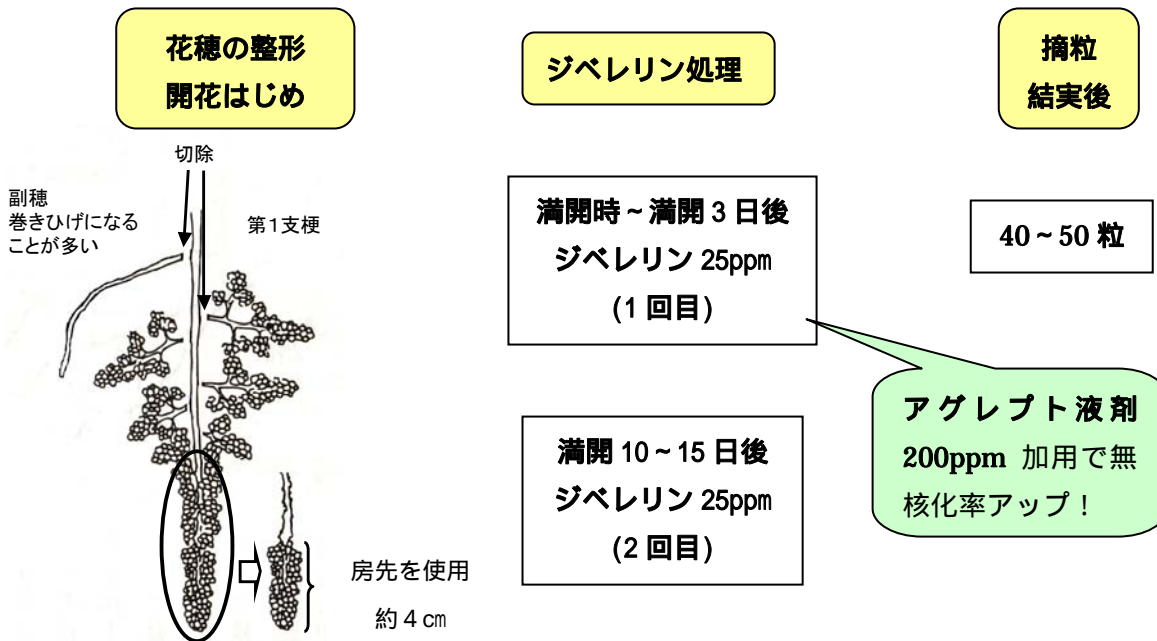


表 シャインマスカットにおけるジベレリン、アグレプト液剤の使用基準（登録内容から抜粋）

商品名	使用目的	対象作物	使用基準		使用方法	
			使用時期	使用回数	散布量・濃度等	散布方法等
ジベレリン	無種子化、果粒肥大促進	ぶどう 巨峰系4倍体品種 〔無核栽培〕	満開時～満開3日後（第1回目） 及び満開10～15日後（第2回目）	2回、但し降雨等により再処理を行う場合は合計4回以内	第1回目ジベレリン 25ppm 第2回目ジベレリン 25ppm	第1回目 花房浸漬 第2回目 果房浸漬
アグレプト液剤	無種子化	ぶどう	満開予定日の14日前～満開期	1回	1,000倍(200ppm)	花房浸漬（第1回目ジベレリン処理と併用）

【2 留意事項】

樹勢が強いと年次により花穂先端が分岐する場合があります。樹勢が強くなりすぎないように剪定や肥培管理、芽かき、摘心等で適正な樹勢を維持するとともに、分岐により花穂先端が利用できない場合は第1支梗を利用します。

担当研究室 技術部 園芸研究室

〒024-0003 岩手県北上市成田 20-1

TEL. 0197-68-4420 FAX. 0197-71-1083